

企画の趣旨

光学誌のチェンジ ……「光学」編集委員会

2016年日本の光学研究

尾松孝茂/東海林竜也/島野 健/松山智至/田中良和/井手口拓郎/片山郁文/藤井拓郎/井村考平/太田 雅/玉田洋介/杉之原英嗣/堀崎遼一/稲垣卓弘/谷澤 健/野田 進/水野隆之/山崎和良/信川輝吉/中嶋 豊/小関泰之/吉川洋史/田所利康/竹内哲也/加瀬澤寿宏/嶽 文宏/熊本康昭, ほか

光学ハイライト

光と物質の非線形相互作用を利用した構造化

照明顕微鏡 ……照井勇輝
起業実践を通じた光産業創成を目指して ……池田貴裕
気になる論文コーナー

今後の特集予定

46巻 7号「生きたままを見る無染色バイオイメーキング」
46巻 8号「インフラモニタリングへの光技術の貢献」

人間は情報の多くを視覚から得ているといわれています。そのため、普段の生活において、映像メディアに接する機会が多くあります。また、映像は裾野の広い分野でもあり、非常に数多くの応用が開発されています。

本特集では、高画質映像の撮影・表示技術、およびその応用について、第一線で活躍しておられる方々に解説していただきました。撮影技術に関しては、明暗差のあるシーンにおいても白飛びや黒つぶれが生じずに撮影可能なハイダイナミックレンジイメージセンサーについて、広く解説していただきました。また、多くの色を有する映像を撮影するために必要となる、広色域映像撮影用の照明光源について、歴史も含めながら、その評価指標について解説いただきました。表示技術に関しては、レーザーバックライトを用いることにより、広い色域を実現した液晶ディスプレイについて、詳細に解説いただきました。応用としては、8K映像技術の医療応用について、現状の課題も含めて解説いただきました。また、超高精細度テレビジョン放送への応用に関しては、国際規格の策定経緯や過去の試作機について解説していただきました。

本特集は、光学分野に携わる方々が、高画質映像技術についてますます興味を深めていただくことにより、新たな技術や応用が創出される契機になればとの思いで企画しました。ご多忙のなかご執筆いただいた著者の皆様に、深く感謝申し上げます。本分野のますますの発展を祈念いたします。
(三浦, 福田)

特集関連の原著論文を募集しています

「光学」では上記テーマの特集を企画しています。これに合わせて、特集テーマに関連のある原著論文を募集いたします。投稿締切は、当該特集号の発行月の4か月前の10日とします。

特集関連の論文については査読作業をより迅速化し、採択となった論文はその特集号の発刊に合わせて掲載するようにいたします。特集号を明記のうえご投稿ください。詳しくは「光学」編集局 kogaku@academic-j.co.jp にお問い合わせください。

日本光学会ホームページ <http://myOSJ.or.jp/>

光 学 2017 ©

第46巻 第5号 <月刊>

2017年5月10日 発行

定価 1,500円 (送料実費)

発行/ 一般社団法人 日本光学会

〒173-0004 東京都板橋区板橋 2-65-6

板橋区情報処理センター 5階

E-mail: info@myOSJ.or.jp

印刷/ 大昭和印刷株式会社

「光 学」編集委員会

早崎 芳夫*	斎木 敏治**	芦原 聡†	雨宮 智宏
有本 英伸	石飛 秀和	伊藤 民武	今井 弘光
浦野 雄太	大平 和哉	小野 篤史	小里 貞二郎
片山 雅博	河野 裕之	佐々木 俊英	鈴木 基嗣
関根 義之	崔 森悦	中野 和也	野村 孝徳†
藤井 透	松田 信幸	三浦 雅人	水科 晴樹
水野 真太郎	三村 秀和	宮崎 大介	宮地 悟代
山添 昇吾	吉富 大		

*委員長 **副委員長 †光科学及び光技術調査委員長

編集局 岩崎 恵美

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11 常光ビル 7F

有限会社 学術新報社

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: kogaku@academic-j.co.jp